

上海学生交流プログラム 2010

2010年3月23日（火）から28日（日）にかけて、上海学生交流プログラムが実施されました。本科4年生31名、引率教職員7名で、上海工程技術大学などを訪問しました。

23日（火）

昼前に高専をバスで出発、高崎駅で参加者全員が集合し、成田空港へむかいました。途中休憩をはさみ16時過ぎに成田空港へ到着、成田を19時前に出発しました。機内食を食べしばらくすると上海へ到着しました。日本は晴れていましたが、上海に到着すると大雨が降っていてびっくりしました。空港からバスに乗り、中国人ガイドの方から旅行中の注意などを聞きながら移動、ホテルに到着したのは現地時間23時（日本時間24時）でした。

24日（水）

蘇州の史跡を訪問観光しました。蘇州は世界遺産にも指定されている歴史的な庭園や寺院の多い観光地です。漢詩「楓橋夜泊（ふうきょうやはく）」の石碑があることで有名な寒山寺は、黄色っぽい塗り壁が印象的でした。旧市街を囲む城壁（蘇州城）の門である盤門を見学しました。虎丘（こきゅう）にある雲岩寺塔の傾いているさまは、まるでピサの斜塔のようでした。中国四大名園の一つといわれている拙政園は、広大な敷地に様々な美しい建物や池、堀がありました。やや小雨交じりの一日でしたが、中国の古都を満喫しました。



寒山寺を見学



傾いている雲岩寺塔

25日（木）

上海市松江地区にある方塔公園へいきました。公園には九重塔（方塔）があり、地元の小学生達も遠足にきていました。日本では五重塔に代表されるような方塔（四角い塔）が一般的ですが、中国では円塔が一般的で方塔は珍しいそうです。その後、上海天文台を見学しました。昼食後、CDやDVD、Blu-rayディスクを製造している日中合弁企業を訪問し、会社の方々からお話を伺い、製造工程や製造設備などを見学させていただきました。

夕方には上海市内に戻り、「田子坊」という上海の下町の古い住宅地を生かしたショッピング街を散策、地元の市場（野菜や肉、魚などを売っていました）を一巡りしました。夕食後、上海雑伎団を鑑賞しました。



方塔公園



上海天文台



会社訪問

26日（金）

心地よく晴れ渡ったなか、上海工程技術大学を訪問しました。上海市松江地区の、大学城という多くの大学が集まっている場所の一角に上海工程技術大学がありました。上海工程技術大学では最初に歓迎式典が行われ、上海工程技術大学副校長の程維明先生から歓迎の挨拶をいただきました。本校の大島由紀夫先生の挨拶のあと、両校の学生代表が挨拶しました。本校の学生代表 2 名も英語で堂々と挨拶をしていました。続いて非常に印象的な建物の図書館をガイドしていただきました。図書館は地上 4 階地下 1 階建て、建物の真ん中

は吹き抜けになっていました。その後、高い建物の最上階にある展望台から大学を一望しました。非常に広大な敷地に建物が整備されているのが一目でわかり学生は圧倒されたようです。実験実習設備の見学や、服飾デザイン関連学科の展示を見学した後、学生食堂で、昼食をとりました。

午後には両校の学生による発表会が行われました。上海工程技術大学と群馬高専の学生が交互に、発表の内容は以下の順番で発表しました。

- 上海万博について（上海工程大）
- 家電について（群馬高専）
- 大学の役割について（上海工程大）
- 秋葉原とサブカルチャーについて（群馬高専）
- 上海の見所（上海工程大）
- 日本のアニメについて（群馬高専）
- 上海万博について（上海工程大）
- 嵐について（群馬高専）
- 環境保護について（上海工程大）
- 桜について（群馬高専）
- 万博にむけた学生ボランティア活動（上海工程大）

本校の学生は英語で発表しましたが、事前の猛練習の成果があらわれていました。その後、バスケットボールやバドミントンでスポーツ交流しました。

夜は本校交流団が宿泊しているホテルに上海工程技術大学の教職員や学生を招待し、交流パーティーが催されました。食事の合間には、電子情報工学科の学生達が中心になって練られたジェスチャーゲーム、ダンス披露などで盛り上がりました。最後に上海工程技術大学の学生さんによる歌やマジックが披露され、楽しい交流会もおひらきとなりました。



上海工程技術大学での歓迎式典



本校学生代表挨拶



図書館前で記念撮影



展望台から眺めた上海工程技術大学の様子（中央の白い建物が図書館）



本校学生による発表

27日（土）

前日のパーティーに参加した上海工程技術大学の学生 11 名と群馬高専の学生が 3 グループに分かれて、上海ツアーに出かけました。上海工程技術大学の学生さんと英語で会話しながら、班ごとに自由に目的地を決め、楽しくツアーしてきましたようです。どの班も、上海中心部の代表的な観光地を訪問し、たらふくおいしいものを食べてきた様子でした。夕方になりホテルに帰ってくると、学生達はロビーでグループ全員の写真を撮ったり、メールアドレスの交換をしたりして、名残惜しい様子でした。学生達同士が自由行動を通して理解を深めるというのは、通常の旅行では得にくい貴重な体験になったことでしょう。

28日（日）

本日は帰国の日。バスで駅へ行き、駅からリニアモーターカーに乗って空港へむかいました。リニアモーターカーはものすごい加速で、あっという間に最高時速 431 キロに達しました。今までに体験したことのない速さで、まるで離陸しそうな速さでした。最高速で数分走ると減速しはじめ、「ずいぶん遅くなったな」と思った時にはまだ時速 270 キロ出ていると驚きました。予定どおりに空港を出発、成田に到着しました。成田からの高速道路は多少渋滞に巻き込まれましたが 22 時すぎに高崎に、その後高専に無事到着しました。